

平成21年度 商工会事業評価システム 年次報告書

～成果主義を背景とした
「目標対成果」の自己検証～

越前市商工会

1、評価対象者の概要

(1) 評価対象商工会名

越前市商工会

所在地 越前市栗田部町11-9

(2) 商工会の概要

①会員数 791名 ②商工業者数1,093名 ③小規模事業者数1,026名
④組織率 66.2% ⑤職員数 13名

(3) 構成役員

①会長 1名 ②副会長 2名 ③理事 28名
④監事 2名

(4) 評価事業期間

平成21年4月1日から平成22年3月31日

(5) 評価算定者

職名 事務局長 氏名 近藤敏勝

2、総括的概要

平成21年度においては、会員支援体制を強化すべく、まずは経営改善普及事業の基礎となる巡回指導の強化に取り組みました。

そして、巡回指導の中から、まずは会員企業の要望を把握する中で、経営革新や販路開拓等の新たな取組みに対する支援の要望が高かったため、それらの新たな取組みの支援に対する支援体制の強化を図りました。

特に、経営革新計画の承認支援や事業PR・販路開拓のツールとしてのIT人材確保支援事業の活用によるHP作成支援、また、販路開拓支援として「東京えちぜん物語事業」の活用や県連合会のビジネスマッチング事業への参加促進等に重点的に取り組みました。

結果としては、特にIT人材確保支援事業については、県内商工会平均の1.5倍の実績を挙げることができました。

また、組織強化対策としての新規会員の増強に取り組み、巡回指導を通じた新規会員加入促進に努めました。

今後は、今回の事業評価結果をもとに経営支援体制等の見直しを図り、より効果的な事業運営を実現すべく、組織・業務両面における更なる改善活動に取り組めます。

3、重点課題項目（要因を含む）

取組んだ重点課題項目の実績について各実施事業毎の評価分析シートを参考にして総括記入してください。

1. 目標・計画（当初の方針(目標)や計画など）

- (1) 新規会員の募集を計画しました。
- (2) 市役所より新たに局長を迎えより一層市役所との連携強化に努めました。
- (3) 販路開拓等の取り組みを行いました。
- (4) 自己財源のアップを計画しました。
- (5) 巡回指導回数を連合会の目標に設置しました。

2. 事業の成果・結果（年次の報告事項）

- (1) 巡回指導を通じて新規会員の加入に努めました。
- (2) 新しい局長の下、商工政策課の職員間との連絡を密にしました。
- (3) 東京えちぜん物語事業を活用して、販売力の弱い管内の事業所にバイヤー等を活用した販路開拓事業を実施しました。
- (4) 自己財源を確保する為に共済等の推進を行いました。が、経済情勢の悪化の中思うような募集実績は出来ませんでした。
- (5) 全会員の巡回計画を立てましたが、留守の会員が多く全て巡回とはなりませんでした。

3. 要因分析（成果・結果に至った原因や要因）

- (1) 未加入の事業所については、商工会の事業内容が理解してもらえない事業所が多くあり、商工会事業をわかりやすく説明した資料が必要である。
- (2) 商工政策課の職員と定期的に意見を交える場を作るともっと親密間が生まれ情報の共有が図れると思う。
- (3) 最終のバイヤー等との商談に行かれなかった事業所は、22年度において再チャレンジしていただけるかが疑問である。今後は一次審査、二次審査で残れなかった事業所

の販路開拓を支援したい。

- (4) 自己財源を確保する必要がある。当面は50%である。その為には記帳代行は一時期に集中し職員数からみて難しい状況である。よって大幅に落込んでいる各種共済に力を入れたい。
- (5) 全職員が巡回指導回数を増やす為には、会議、出張、事務処理等の見直しを図る必要がある。

* 重点課題項目等について作成

定量評価用

事業評価システム《目標設定・事業評価分析シート》			
平成 21 年度	入力年月日	平成 22 年 5 月 11 日	
	商工会名	越前市商工会	
	担当者氏名	佐竹正範	
	分析シート枚数	1 / 2	

実施事業名				
項目	内 容			
成果目標 (本年度の課題、目標、行動計画内容)	会員との意思疎通を図る為に巡回指導に力を入れ巡回件数 2,261 件と昨年の件数を約 20%アップする事ができました。			
	高齢等で商工会を脱会する会員も多くおり、一人でも多く加入存続の為に努力しました。			
	地域地場産業の都会での販路開拓に越前市の東京えちぜん物語事業を活用して、バイヤーを通じて販売強化に努めました。			
	目標値 60 %			
事業成果 (本年度実績)	巡回指導の実施、東京えちぜん物語事業協力により商工会の事業内容を多くの会員に周知することができました。			
	又、商工会ホームページのリニューアルにより、情報提供量が多くなりました。			
	目標達成率 60 %			
評価 (目標達成の貢献度)	5 高	4	3	2 1 低
事業実施結果	判定の区別 1 : 継続 2 : 見直し 3 : 廃止 4 : 完了			
評価者のコメント欄：今後の展開及び方向性について改善 (Action) の観点から記入する				
(1) 判定が「1 : 継続・2 : 見直し」の場合			(2) 判定が「3 : 廃止・4 : 完了」の場合	
今後の事業実施により期待される成果 (次年度以降の取組等) 巡回を通じて、より一層会員に商工会事業の周知を図る。 より多くの情報提供できる、ホームページの活用を図る。				

【定量評価基準モデル】

(高) 5	4	3	2	1 (低)
目標を達成した (100%以上)	目標の90%超を達成した	目標の70%超を達成した	目標の50%超を達成した	目標の50%以下の達成であった

* 重点課題項目等について作成

定性評価用

事業評価システム《目標設定・事業評価分析シート》

平成 2 1 年度

入力年月日	平成 2 2 年 5 月 1 1 日
商工会名	越前市商工会
担当者氏名	佐竹正範
分析シート枚数	1 / 2

実施事業名	
項 目	内 容
成果目標 (本年度の課題、目標、行動計画内容)	会員に対する巡回指導の徹底を図るために、職員一丸となって巡回に努めました。
	脱会する会員を少なくする為に、役員に協力をお願いして加入継続をお願いしました。
	越前市商工会ホームページを通じて、会員情報の発信に努めました。商工会をアピールしました。
	販路開拓事業を通じて販売強化に努めました。
事業成果 (本年度実績)	巡回指導の実施、ホームページ、商工会事業、販路開拓支援により、商工会の事業内容を多くの会員に周知することができました。
	目標達成率 6 0 %
評 価 (目標達成の貢献度)	5 4 ③ 2 1 高 低
事業実施結果	判定の区別 ① : 継続 2 : 見直し 3 : 廃止 4 : 完了

評価者のコメント欄：今後の展開及び方向性について改善 (Action) の観点から記入する

(1) 判定が「1 : 継続・2 : 見直し」の場合	(2) 判定が「3 : 廃止・4 : 完了」の場合
今後の事業実施により期待される成果 (次年度以降の取組等) 巡回を通じて、より一層会員に周知を図る。 より多くの情報が提供できる、ホームページの活用を図る。	

【定性評価基準モデル】

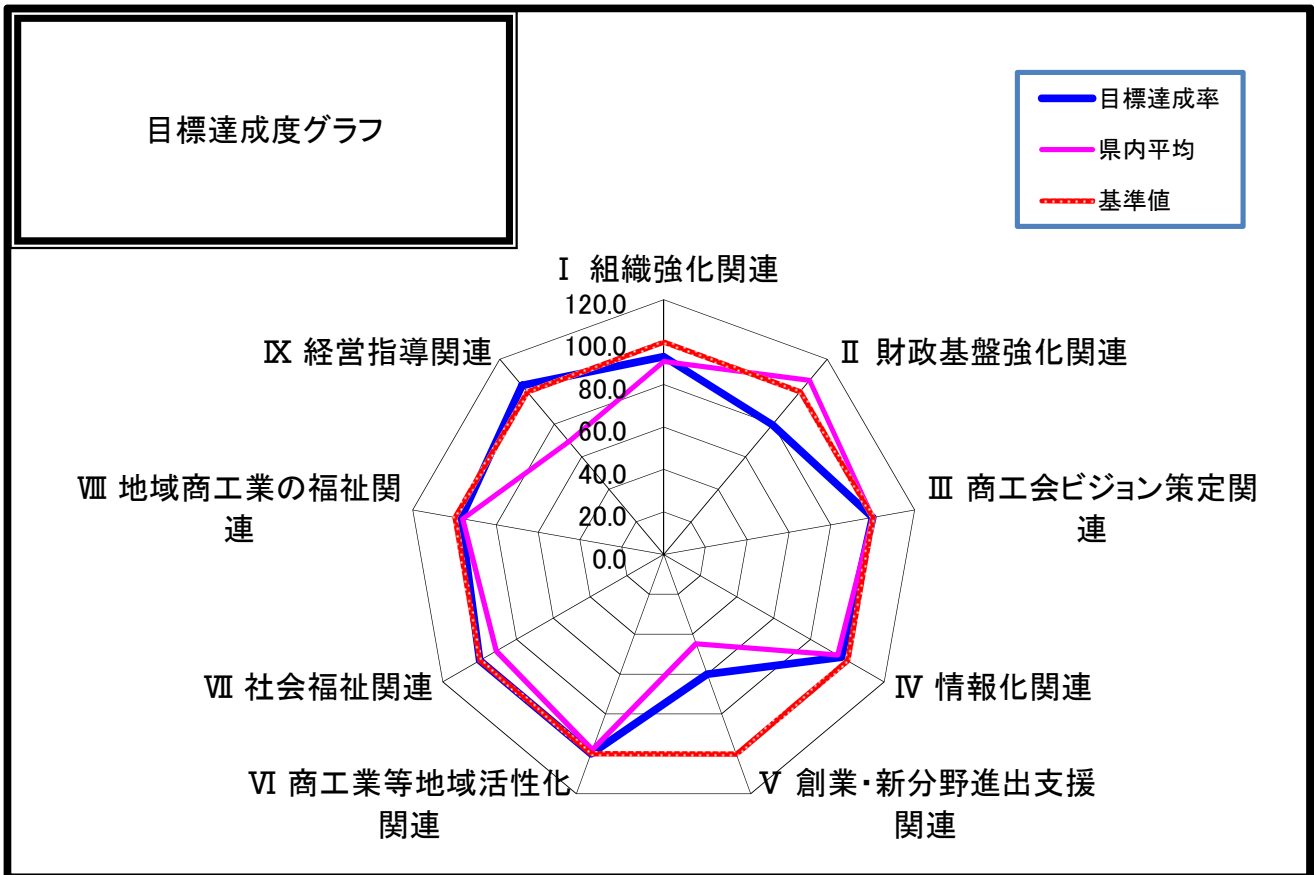
(高) 5	4	③	2	1 (低)
優先課題として積極的に取組み目標を達成した (100 点)	積極的に取組んだが目標に至らなかった (75 点)	取組んだが目標達成に不十分であった (50 点)	取組んだが効果がありなかった (25 点)	ほとんど取組めなかった (0 点)

分野別目標達成率レーダチャート

様式4-1

実施年度 平成21年度

実施商工会 越前市商工会



事業分野		項目数	目標達成率	県内平均	基準値
I	組織強化関連	3	93.1	90.8	100.0
II	財政基盤強化関連	3	79.7	106.9	100.0
III	商工会ビジョン策定関連	1	100.0	100.0	100.0
IV	情報化関連	3	96.7	94.7	100.0
V	創業・新分野進出支援関連	6	60.0	44.8	100.0
VI	商工業等地域活性化関連	1	100.0	97.9	100.0
VII	社会福祉関連	1	100.0	91.0	100.0
VIII	地域商工業の福祉関連	2	96.9	96.0	100.0
IX	経営指導関連	4	103.8	69.3	100.0

全県共通項目目標達成率レーダチャート

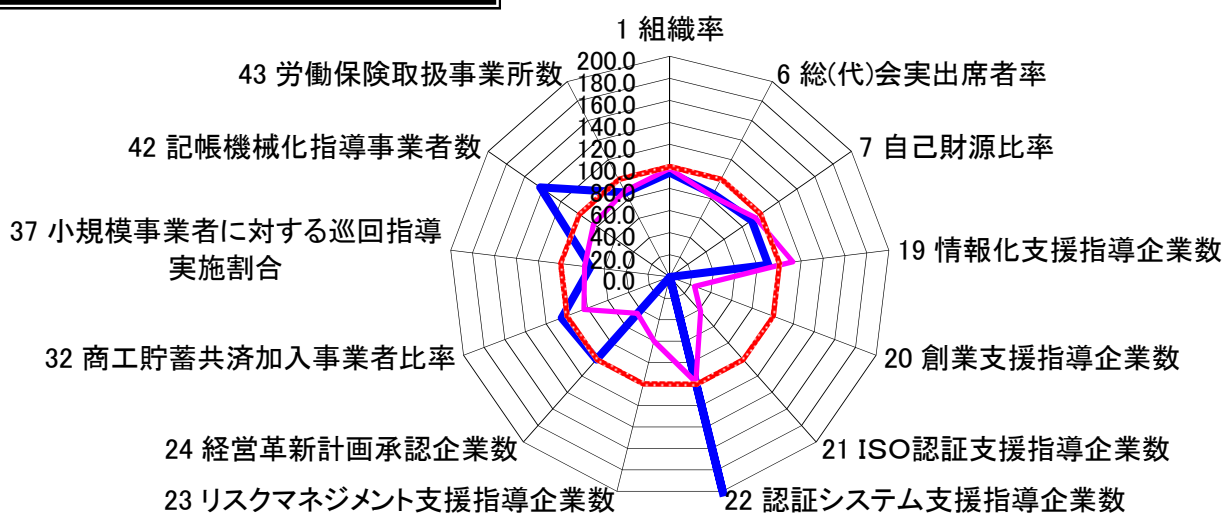
様式4-2

実施年度 平成21年度

実施商工会 越前市商工会

目標達成度グラフ

— 目標達成率
— 県内平均
- - 基準値



事業分野		目標達成率	県内平均	基準値
1	組織率	94.6	98.1	100.0
6	総(代)会実出席者率	84.8	82.5	100.0
7	自己財源比率	90.2	94.4	100.0
19	情報化支援指導企業数	90.0	112.3	100.0
20	創業支援指導企業数	0.0	24.1	100.0
21	ISO認証支援指導企業数	0.0	42.3	100.0
22	認証システム支援指導企業数	200.0	98.2	100.0
23	リスクマネジメント支援指導企業数	0.0	60.0	100.0
24	経営革新計画承認企業数	100.0	44.2	100.0
32	商工貯蓄共済加入事業者比率	105.0	83.2	100.0
37	小規模事業者に対する巡回指導実施割合	72.6	77.8	100.0
42	記帳機械化指導事業者数	142.8	83.9	100.0
43	労働保険取扱事業所数	86.5	87.7	100.0

V 創業・ 新分野 進出 支援 関連	20	創業支援指導企業数	○	創業支援指導企業数	件	1	1	1.3	1	0	0.0	0.0	0.0	1
	21	I S O認証支援指導企業数	○	I S O認証支援指導企業数	件	1	1	0.8	1	0	0.0	0.0	0.0	1
	22	認証システム支援指導企業数	○	認証システム支援指導企業数	件	1	1	3.4	1	2	2.0	200.0	200.0	5
	23	リスクマネジメント 支援指導企業数	○	リスクマネジメント支援 指導企業数	件	1	1	1.6	1	0	0.0	0.0	0.0	1
	24	経営革新計画承認企業数	○	経営革新計画承認企業数	件	0	0	1.2	1	1	1.0	0.0	100.0	5
	501	E S えちぜん認証システム	○	支援事業所数	件	12	12	-	10	6	6.0	50.0	60.0	2
VI 商工 業等 地域 活 性 化 関 連	25	商業活性化策の取り組み		(定性目標)	ランク	2	2	-		3	3	150.0		
	26	商店街等活性化(街づくり) 事業の実施状況		(定性目標)	ランク	2	2	-		2	2	100.0		
	27	工業活性化策の取り組み		(定性目標)	ランク	2	2	-		1	1	50.0		
	28	観光振興の取り組み		(定性目標)	ランク	3	3	-		3	3	100.0		
	29	特産品等開発・販路開拓の 取り組み	○	(定性目標)	ランク	3	3	-	3	3	3	100.0	100.0	5
	601							-						
VII 社 会 福 祉 関 連	30	ボランティア活動の取り組み	○	(定性目標)	ランク	4	4	-	4	4	4	100.0	100.0	5
	31	地域活動の取り組み		(定性目標)	ランク	4	4	-		4	4	100.0		
	701							-						
VIII 地 域 商 工 業 の 福 祉 関 連	32	商工貯蓄共済加入人口比率	○	貯蓄共済加入人口数(据置除く)① 会員数②	人口数	3,300 866	3.8	3.8	2.0	1,640 791	2.1	55.3	105.0	5
	33	小規模共済制度加入事業者比 率	○	小規模企業共済加入事業者数① 会員数②	%	866		37.6	50.0	351 791	44.4		88.8	3
	34	倒産防止共済制度加入事業者 比率		倒産防止共済加入事業者数① 会員数②	%	866		5.5		3 791	0.4			
	35	退職金共済加入事業者比率 (特定退職金、中退共含む)		退職金共済加入事業者数① 会員数②	%	866		2.6						
	36	地域商工業の従業員に対する 福利厚生事業		(定性目標)	ランク	2	2	-		2	2	100.0		
	801							-						
IX 経 営 指 導 関 連	37	小規模事業者に対する 巡回指導実施割合	○	巡回指導事業者数① 小規模事業者数②	%	1,892 1,043	181.4	61.5	100.0	745 1,026	72.6	40.0	72.6	3
	38	小規模事業者に対する 窓口指導実施割合		窓口指導事業者数① 小規模事業者数②	%	1,746 1,043	167.4	41.6		537 1,026	52.3	31.2		
	39	経営指導員1人あたり 巡回指導件数	○	巡回指導件数① 経営指導員数②	件	1,892 4	473.0	648.7	500	2,261 4	565.3	119.5	113.1	5
	40	講習会(集団)1回あたり 出席者数		集団指導延べ出席者数① 集団指導開催回数②	人	323 27	12.0	19.4		476 21	22.7	189.2		
	41	講習会(個別)1回あたり 出席者数		個別指導延べ出席者数① 個別指導開催回数②	人	229 46	5.0	13.8		207 39	5.3	106.0		
	42	記帳専任職員等1人あたり 記帳機械化指導事業者数	○	記帳機械化指導事業者数① 記帳専任職員等数②	件	88 4	22.0	24.9	25	107 3	35.7	162.3	142.8	5
	43	労働保険取扱事業所件数比率	○	労働保険取扱事業所件数① 会員数②	%			23.1	20.0	137 791	17.3		86.5	3
	901							-						